

1, 218mの『桑折高架橋』下部工現場で 地元小学校児童による現場見学会を行います。

相馬福島道路の一部である霊山～福島のうち、国道4号IC（仮称）～福島北JCT（仮称）間の約2kmについては平成32年度の開通に向けて工事を進めているところです。

この度、1, 218mの『桑折高架橋』下部工現場において、桑折町立睦合小学校の児童による現場見学会を行います。

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北縦貫自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路（無料）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけられています。

また、相馬福島道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。

記

1. 日 時 : 平成28年12月14日（水）13:30～1時間程度
2. 見学場所 : 福島県伊達郡桑折町
桑折高架橋P10橋脚付近 【別紙－1参照】
3. 参加者 : 桑折町立睦合小学校児童37名（4～6年生）、先生4名
4. 内 容 : 見て・聞いて・触って・体験 【別紙－2参照】
5. そ の 他 : 取材を希望される方は、開始時間5分前までに集合場所にお越し下さい。
※荒天時は中止となる場合があります。
※桑折高架橋の概要は、【別紙－3】を参照して下さい。

【発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ】

問い合わせ先

《事業に関すること》

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話 024-546-4331(代)
副 所 長 佐 野 智 樹(内線205)
工務第二課長 小山田 桂夫(内線411)

《見学会に関すること》

桑折高架橋東向田地区下部工工事 戸田建設(株)作業所 電話 024-572-3165
現場代理人 二 宮 龍 平

工事現場案内図



見て・聞いて・触って・体験

見 て：桑折高架橋の下部工（橋脚）が出来るまでの施工の流れについて実物や模型を見てもらいます。

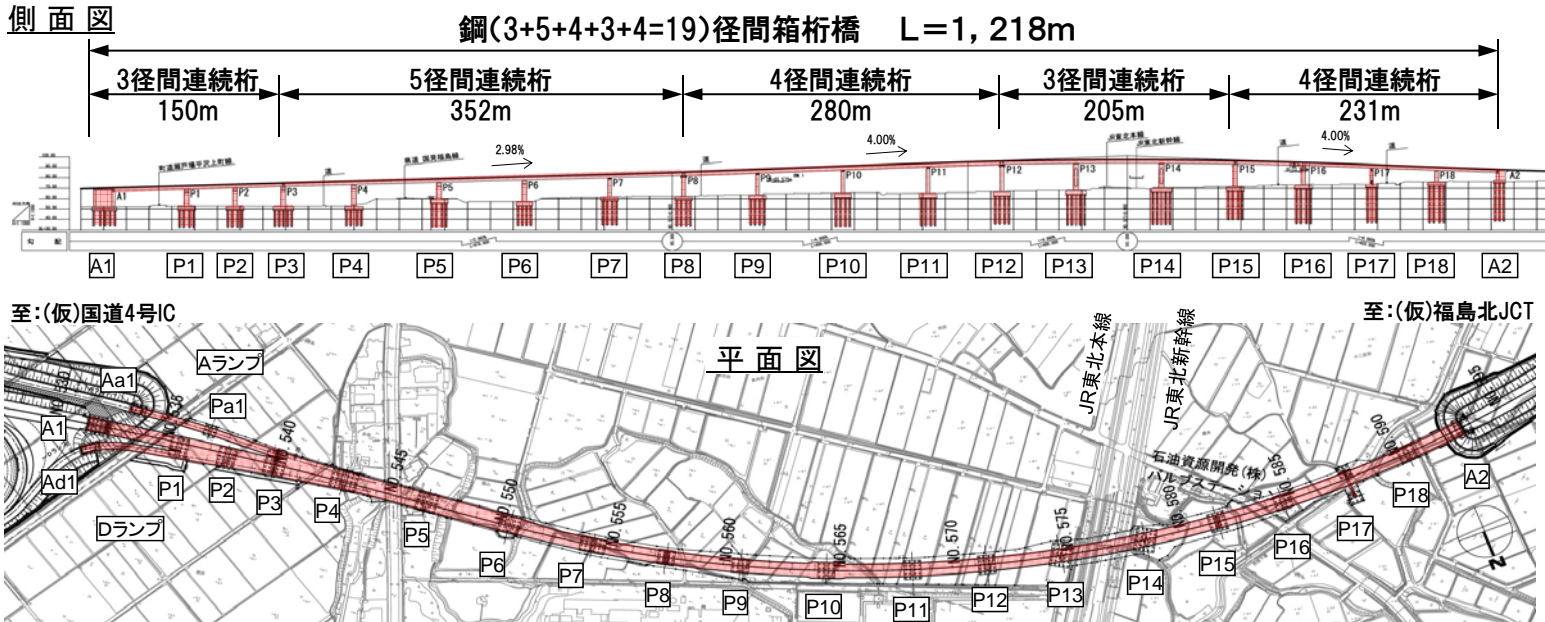
聞いて：女性職員から仕事に対する熱意について講話があります。

触って：実際の構造物（コンクリート、日本で一番太い鉄筋等）を触ってもらいます。

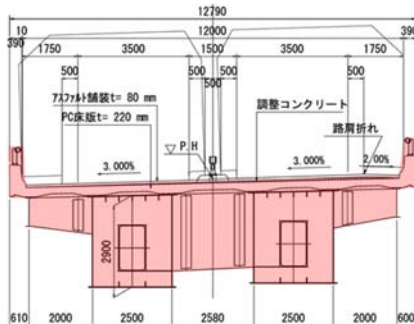
体 験：作業員が毎朝実施している「朝礼」の模擬体験してもらいます。

● 橋梁諸元

- ・ 橋 長 1, 218m
- ・ 上部構造形式 19径間鋼箱桁(3径間連続+5径間連続+4径間連続+3径間連続+4径間連続)
- ・ 下部構造形式 A1箱式橋台、A2逆T式橋台
RCラーメン式橋脚：6基、RC壁式橋脚：11基、鋼製ラーメン式橋脚：1基

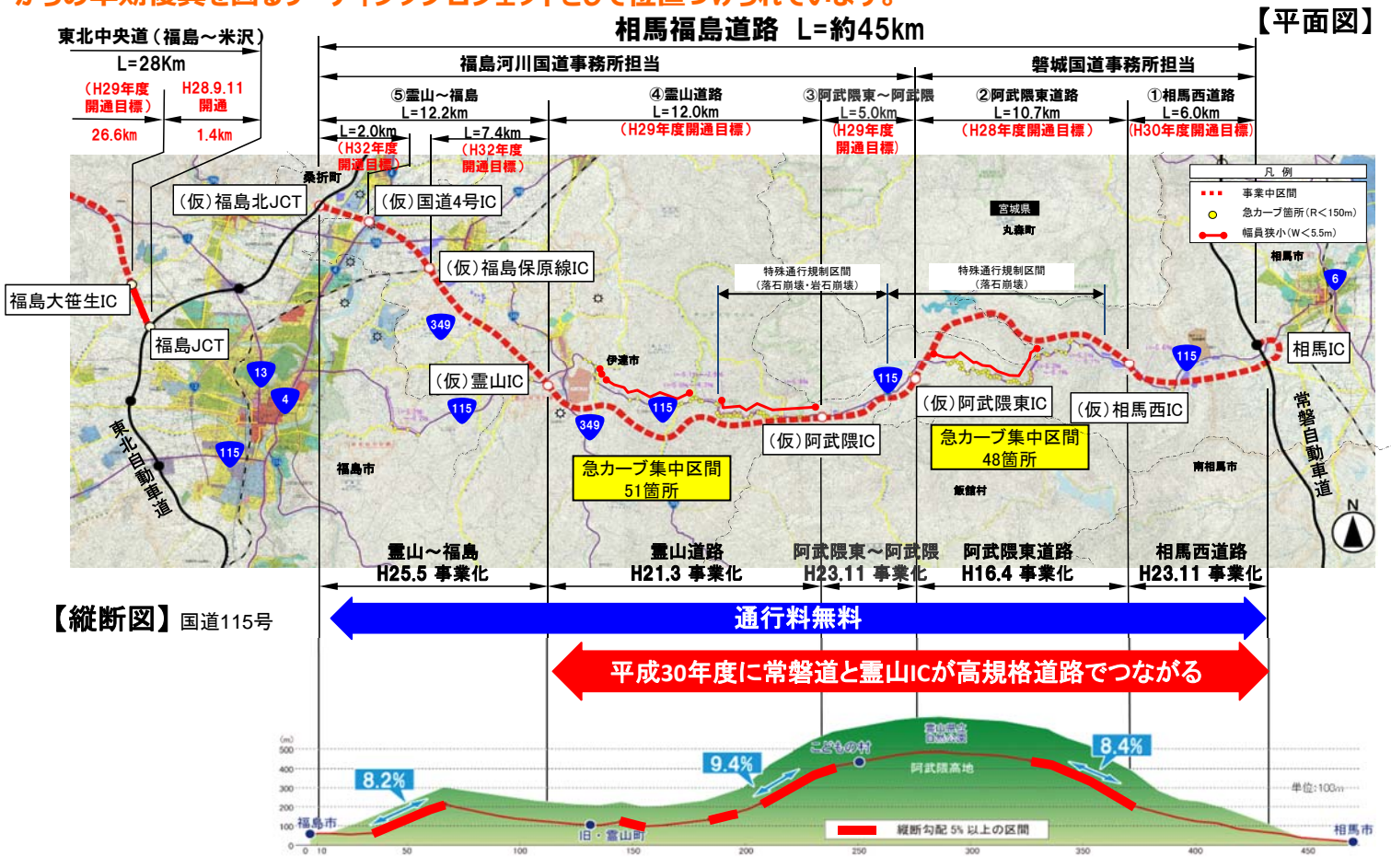


構造図



【復興支援道路】一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。



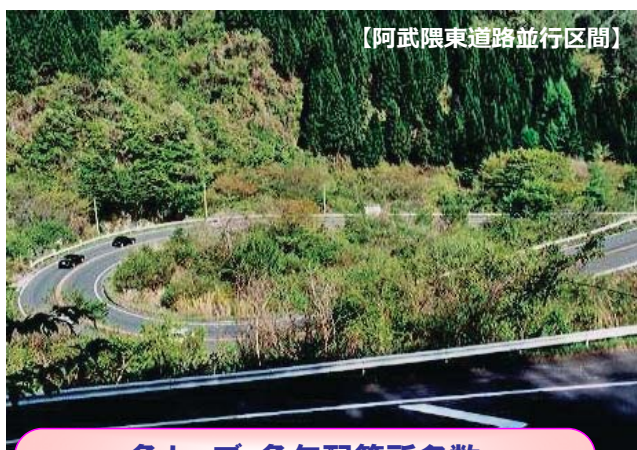
国道115号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障



急カーブ・急勾配箇所多数



沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 所要時間が大幅に短縮 福島 ⇄ 相馬間が身近に！

はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に



所要時間の変化

【参考】福島飯坂IC ⇄ 相馬市役所間

76分

35分短縮

41分

整備前

整備後

資料：道路交通センサス（H22）
※整備区間は規制速度を使用

所要時間の変化

【参考】米沢市((仮)米沢IC) ⇄ 福島市(福島大笹生IC)間

40分

20分短縮

20分

整備前

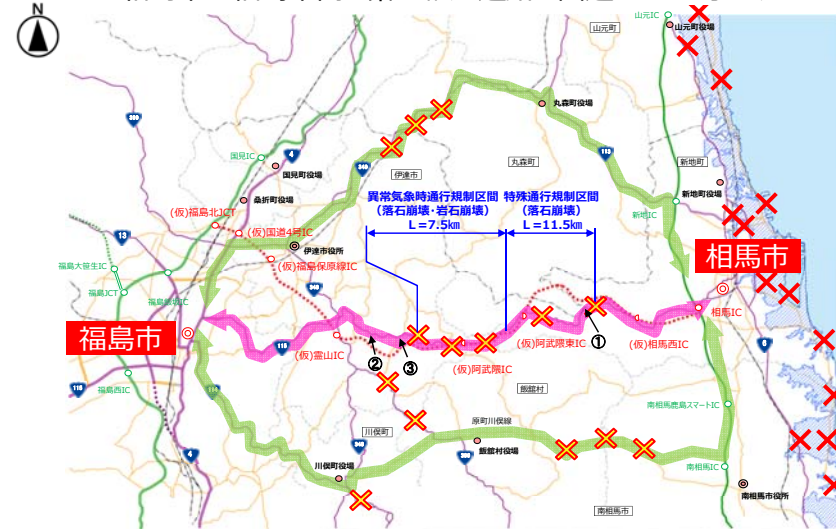
整備後

資料：道路交通センサス（H22）
※整備区間は規制速度を使用

メリット② 悪天候や災害に強い道路

大雨等の悪天候や土砂崩落等の災害に強く、通行止めが少ない道路

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



●国道115号は、
災害等による通行止めが頻発
(通行止18回/17年) ※H11～H27

③道路崩落により寸断された国道
国道115号 伊達市霊山町石田
(H27.9)



約1週間の通行止め(全止め)

①落石等により寸断された国道
国道115号 相馬市山土
(H18.6)



約1ヶ月間の通行止め(全止め)

②豪雪により寸断された国道
国道115号 伊達市霊山町石田
(H26.2)

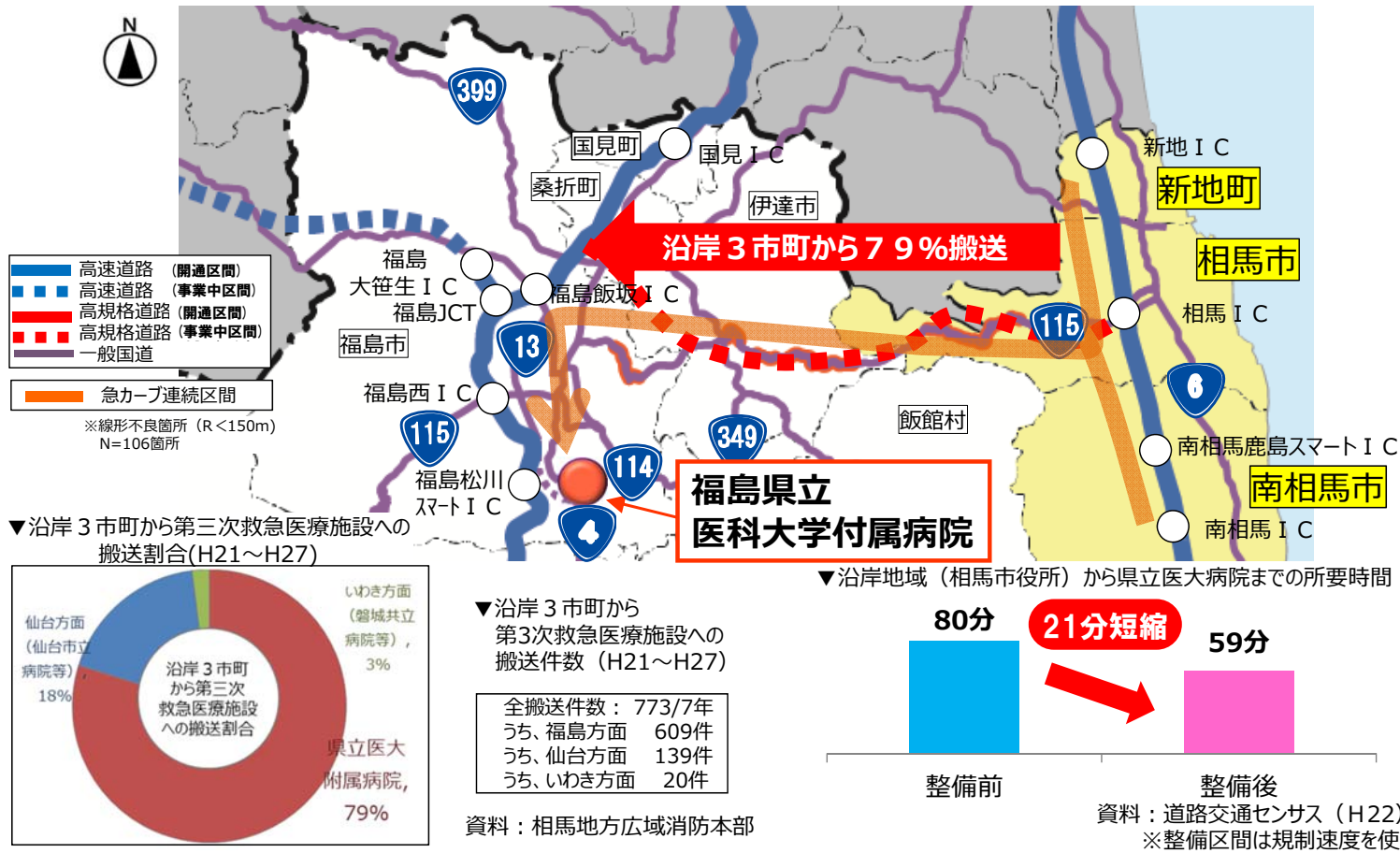


約1日間の通行止め(全止め)

- 【凡例】
- 主経路
 - 迂回路
 - 通行止めリスク (事前通行規制区間等)
 - 通行止めリスク (津波浸水)
 - 津波浸水区域

メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

铸造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ

